

長岡京跡右京第1291次調査現地説明会を開催！
長岡京期の掘立柱建物や古墳時代の竪穴建物などを確認

今回の調査は、阪急長岡天神駅東街区整備に先立って実施された発掘調査です。

調査地は、長岡京右京六条二坊十四町で、旧石器時代～縄文時代および古墳時代と平安時代～近世の複合遺跡である開田遺跡にあたり、長岡京期の掘立柱建物、竈をもつ古墳時代の竪穴建物などを新たに確認しました。

これらの成果を市民に公開するため、現地説明会を開催する運びとなりました。また、これに先立ち、報道発表を実施いたします。



(1)報道発表の日時・場所

【日 時】 令和6年5月29日(水) 午前11時から

【場 所】 長岡京跡右京第1291次調査現場

(京都府長岡京市開田3丁目地内)

※阪急長岡天神駅南踏切東側すぐ

(2)現地説明会の日時・場所

【日 時】 令和6年6月1日(土) 午後1時から

【場 所】 長岡京跡右京第1291次調査現場

(京都府長岡京市開田3丁目地内)

※阪急長岡天神駅南踏切東側すぐ



(3)本件の担当・連絡先

公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター 調査担当:原

電話: 075-955-3622

FAX: 075-951-0427

メール: nagaokakyo-maibun@abelia.ocn.ne.jp

現地説明会にかかる報道解禁は、令和6年5月29日(水) 午後5時でお願いします。